

交通安全教育隊が来社しました！

先日の交通安全教育の様子をご報告いたします

2019.11.20

安全衛生課

去る11月19日(火)13:00～15:30、駐輪場前において宮崎県警察本部による交通安全教育を行いました。大変短い時間でしたがたくさんの社員に足を運んでいただきました。今回は『体験型』の教育だったので参加者のみなさんが楽しみながら交通安全を再確認していただけたと思います。その模様の一部をご紹介します。



交通安全教育隊メンバーのみなさん

①運転操作検査器



ドライバーに必要な身体的機能をチェックします

②運転・歩行能力診断 (点灯くん)



もぐらたたきの要領で、認知力/判断力/動作力/瞬間記憶力をチェックします

③夜間視認性体験装置



夜間の見え方 (よく見える色、見えにくい色) をチェックします

参加した社員からの声

(テスト開発・男性)

今回の運転・歩行適正診断を受けて、私は普段から安全運転を心がけていますが、より一層注意をしなければならないと感じました。特に夜間時の視認性体験では、自分で思っているよりも服等が見えるまでに時間がかかっておりやはり早めの点灯が必要だと感じました。また、運転する時だけではなく、夜間徒歩で外出する際は、なるべく明るめの服装を心がけ、必ず反射材を身に着けようと思います。反射神経は優れているという結果を頂きましたが、この結果に慢心せず、常に緊張感を持って安全運転を実施致します。また機会があれば参加したいです。

(WT技術・男性)

本日の適正診断は、どの項目も楽しく実施させて頂きました。また、普段測定出来ない、運転中の反応速度や色の認識力を定量的に結果を診断して頂けたので、とても為になりました。特に反応速度は、万全に待機した状態でも約1秒かかることから如何に「かもしれない運転」が大切かを、改めて実感出来ました。

(営業・女性)

自分の運転適性能力を測るのは今回初めての体験でしたが、運転時に注意すべき点分かり、とても良い経験になりました。また、夜間どの色が見えにくいのか、反射材をつけた場合との比較など歩行者側として事故防止の為に意識しなければならないことも学びました。今日学んだことを活かして安全運転及び事故防止に努めたいと思います。

(テスト開発・男性)

普段余り考えた事の無い自分の運転への取り組みが具体的に数値化された事が「面白い」と感じました。スコア分布 (今回・県内?) とか見れるととっても励みになるのかもと思います。

(装置技術・女性)

今回の運転適性診断を受けて、自分では安全運転をしていたつもりでしたが、ブレーキやアクセルの反応時間が同じ年代の人に比べて、遅いことが分かりました。これを機に、日頃の運転から、歩行者や対向車だけでなく、突発的な状況などにも十分注意して、安全な運転を心がけていきたいです。

(ライン技術・男性)

運転適性診断体験、誠に有難う御座いました。普段では、反射神経やリズム感、暗闇での視力など、自分を調査する事が無いので、貴重な体験をさせて頂いたと思っております。結果も良好でしたので、これからも安心出来ます。この度は、誠に有難う御座いました。

(テスト技術・男性)

今までは講話や安全宣言などを通して安全運転を行う意識を高めていたが今回は実際に装置を使って自分の運転についてデータを取り、可視化された数値を見ることでより一層気を付けるポイントが的確に分かり良かったです。

(生産管理・女性)

自分が思っているよりも、判断力が遅かったりと普段運転している中で気づかない発見があり、改めて初心に戻って運転していこうと思いました。



たくさんの方のご参加、ありがとうございました！